

高知県金融経済概況

【概 論】

高知県の景気は、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響等を受けて、このところ持ち直しの動きに足踏み感がみられている。

前回の概況公表時(1月下旬)以降の県内景気を見ると、個人消費および観光では、このところ弱含みまたは減少の動きがみられている。他方、製造業の生産は緩やかな持ち直しの動きが続いているなかで、そのペースはこのところ幾分上昇している。また、住宅投資は引き続き緩やかに持ち直しているほか、設備投資も持ち直しが続いている。この間、公共投資は高水準で推移している。そうしたもと、労働需給面での弱さや雇用者所得への下押し圧力は続いているが、一段と悪化する動きは引き続きみられていない。

先行きについて、当面の間は、不確実性の高い状態が続くと考えられる。そうしたもと、新型コロナウイルス感染症や原材料価格の動向が県内の企業収益、雇用・所得等に与える影響について、引き続き注視していく必要がある。

【各 論】

1. 需要項目別の動向

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す公共工事請負金額をみると、22/1月は前年を上回った(22/1月前年比：+15.6%<速報値>)。

設備投資は、持ち直しの動きが続いている。

2021年度の設備投資額(21/12月短観)は、前回と同様、前年度を5割程度上回る計画(全産業前年比：+48.5%)。維持更新投資やBCP・環境対策目的の投資が中心だが、能力増強や新規出店にかかる投資も引き続きみられている。

この間、企業からみた生産設備や営業用設備の過剰感(21/12月短観)は横ばい圏内で推移している(生産・営業用設備判断D. I. <「過剰」-「不足」>、21/9月：+5→21/12月：+3)。

個人消費は、サービス消費の減少等を受けて、全体ではこのところ弱含んでいる。

大型小売店¹の販売動向は、日用品・食料品以外の減少を主因にこのところ弱含んでいる。家電量販店の販売動向は弱含んだ状態が続いている。乗用車新車登録台数（21/12月前年比：▲9.6%）は、挽回生産の計画比下振れを受けて、持ち直しの動きに足踏み感がみられている。コンビニエンスストアは、横ばい圏内で推移している。旅行取扱高は、非常に弱い動きが続いている。

観光は、このところ減少している。

21/12月の県内の主要観光施設への入込客数（21/12月前年比：+42.0%＜速報値＞）と主要旅館・ホテルの宿泊客数（同：+28.9%）は、ともに前年を上回った。

住宅投資は、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

21/12月の新設住宅着工戸数は、前年を下回った（21/12月前年比：▲11.5%）。

2. 生産

製造業の生産は、業種等によるバラツキを伴いつつも全体では緩やかな持ち直しの動きが続いているなかで、そのペースはこのところ幾分上昇している。

食料品は、中食需要向けを中心にこのところ上向きとなっている。機械は、一部で原材料不足の影響が依然としてみられているが、土木工事向けを中心に緩やかな持ち直しが続いている。鉄鋼は、自動車部品向けで持ち直しの動きに足踏み感がみられているが、船舶・生産設備向けの増加を主因に、全体では緩やかな持ち直しが続いている。パルプ・紙・紙加工品は、一部の衛生用品向けは低水準の生産が続いているが、IT向けや、高機能マスク向け等では引き続き堅調に推移している。窯業・土石製品は、輸出向け等を中心に底堅く推移している。

3. 雇用・所得

労働需給は、基調として弱い動きが続いているが、求人を増やす動きはこれまでのところ維持されている。

21/12月の有効求人倍率は、前月より小幅に低下した（21/12月：1.11倍）。

雇用者所得については、引き続き下押し圧力がかかっている。

21/11月の1人当りの現金給与総額は、前年を下回った（21/11月前年比：▲2.8%＜速報値＞）。

¹ 県内の百貨店、ショッピングセンター、スーパー等。

4. 物価

消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）は、交通・通信が前年を下回ったため、前年比小幅のマイナスとなった（21/12月前年比：▲0.2％）。

5. 企業倒産

企業倒産は、低めの水準で推移している（22/1月：倒産件数0件＜前年2件、負債総額124百万円＞）。

6. 金融

実質預金（銀行、信金、信組）は、個人預金や法人預金の増加から、前年を上回っている（21/12月末残前年比：+3.1％）。

貸出（同）は、企業向け等の増加から、前年を上回っている（同：+2.0％）。

貸出約定平均金利（銀行、信金）は、前月を下回っている（21/12月：1.270％）。

以 上

【本文中の使用計数等の出所】

- ・ 乗用車新車登録台数：四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」、主要観光施設への入込客数：高知県「月別観光施設利用実績」、新設住宅着工戸数：国土交通省「建築着工統計調査報告」、公共工事請負金額：西日本建設業保証株式会社「高知県内の公共工事動向」、有効求人倍率：厚生労働省「一般職業紹介状況」、現金給与総額：高知県「毎月勤労統計調査地方調査」、消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）：総務省「消費者物価指数」、企業倒産：東京商工リサーチ「高知県企業倒産状況」。
- ・ その他の項目は、日本銀行高知支店が個別に収集したもの。
- ・ なお、利用統計は公表月によって異なる。